

会 議 錄

1 会議名

令和 7 年度 第 5 回和田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

自主的な審議（公開）

（1）勉強会「二水福祉クラブの活動について」

（2）地域独自の予算事業の活用促進に向けて

3 開催日時

令和 7 年 1 月 19 日（水）午後 6 時 30 分から午後 7 時 32 分まで

4 開催場所

ラーベンセンター 第 4 研修室

5 傍聴人の数

0 人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：秋山会長、横田副会長

阿部委員、泉委員、近藤（浩）委員、近藤（美）委員、齊藤委員、

角谷委員、高橋委員、西片委員、西田委員、牧田委員、渡邊委員

（欠席 1 人）

・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長

8 発言の内容

【石黒係長】

- ・山岸委員を除く 13 人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第 8 条第 1 項の規定により、議長は会長が務めることを報告

【秋山会長】

- ・会議の開会を宣言

- ・会議録の確認：阿部委員に依頼

— 次第2 自主的な審議（1）勉強会「二水福祉クラブの活動について」 —

【秋山会長】

次第2 自主的な審議（1）勉強会「二水福祉クラブの活動について」に入る。

本日は、和田地区振興協議会二水福祉クラブの松本裕子生活支援コーディネーターをお迎えしている。これまで地域独自の予算事業の活用について話し合ってきた中で、委員の皆さんから「二水福祉クラブ」の名前が度々あがった。そこで、どのような活動をされているか詳しくお話を伺い、独自予算の活用について一緒に検討させていただければと考えている。

【松本生活支援コーディネーター】

- ・当日配布資料No.1により説明

【秋山会長】

今ほどの説明に対し質疑を求める。

【齊藤委員】

私の集落には子どもが数人しかいないので、高齢者の皆さんから田んぼでも畠でもゲートボールでも何でもよいので無理しない程度に動きながら元気でいてもらって、集落を活気づけたい。前から思っているのだが、市の高齢者支援課からいろいろな催し物の案内が送られてくるが、いいなと思っているだけでなかなか腰が上がらない。新年度に向けてタイミングよく活動を紹介してもらったので、松本さんに連絡すればスポット的な形でも対応していただけるか。

【松本生活支援コーディネーター】

市からはもっと支え合い事業の参加人数を増やしてほしいと言われている。現在すこやかサロンを三つの会場で開催しているが、通うのが難しい方もいらっしゃるので、各町内会で例えば町内会館でやりたいと声をかけていただければ、時間が合えば何でもやらせていただこうと思っている。ご希望に沿う内容で一緒にやりたいと思っているので、ぜひ声をかけてほしい。

【齊藤委員】

これから年寄りが元気になっていってもらわないと困る。二水福祉クラブから毎月回覧等で案内が来て興味はあったのだが、今日、話を聞いてよくわかった。

【松本生活支援コーディネーター】

コロナ前には東木島の集会場で老人会の皆さんが出動された時に顔を出させていただいて、一緒にゲームや脳トレのプリントをやったことがある。脳トレのプリントは面白くないとおっしゃるので、今は別のレクリエーションをしている。

【齊藤委員】

大勢集まっていただけのようなアイデアを皆さんのはうが持つていらっしゃるので、相談させてもらって来年はぜひお願ひしたいと思う。

【松本生活支援コーディネーター】

参加者から希望があつてボッチャの道具を購入した。先日試しにやってみたら、「ボッチャとよく聞くが、やつたことがないから」と今まで参加していない方が7人も来られて、「なかなか面白いな」とおっしゃって帰られた。来年度はボッチャも取り入れて、回数も増やしていこうと考えている。会場が広ければできるので、いくらでも声をかけてほしい。

【近藤（浩）委員】

2か月か3か月に1回全戸配布の書類が二つと回覧の文書が一つ回ってくると思うが、いい紙にカラー印刷されているのでお金がかかっていると思う。今までの告知だと一方通行というか、一生懸命やっていらっしゃるのにスルーしている方が多くいると思う。費用が何十万円とかかっていると思うともったいないのではないか。

【松本生活支援コーディネーター】

私がこここの担当を始めた時、社会福祉協議会が平成27年から30年3月までやっていた。その時の会計では、印刷代が3か月に1回4万円くらいかかっていて、少しかかりすぎだなと考えて、今は費用の削減を図り2,000枚で5,000円程度である。また、チラシの紙が余ればメモ用紙に使ってもらったり、工作に利用したりして無駄にならないように使わせてもらっている。

【近藤（浩）委員】

会長に聞くべきか、事務局に聞くべきか、二水福祉クラブの活動と地域独自の予算事業との兼ね合いが私の理解不足でわからない。例えば、三郷区では高齢者支援の買い物ツアーに対して補助金の予算が15万4,000円ついている。二水福祉クラブの買い物ツアーは地域独自の予算事業には絡まないのか。

【松本生活支援コーディネーター】

私のほうでやっている買い物ツアーは、ほかからの補助金等は一切いただいていない。これは上越社会福祉協議会が推奨している事業であって、先ほど言った赤い羽共同募金の中から、賛助会員の方からいただいている20万円の中で住民福祉会事業の四つの事業をやっている。この中で運転手の日当とガソリン代、買い物ツアーは1回一人200円の参加料の中でやるようにしているので、10何万円もかかったことはない。三郷区ではマイクロバスを外部から借りてやっているのかもしれない。

【小池副所長】

三郷区の買い物ツアーは年3回貸切りバスで行っている。ほかに補助金がないので独自予算を活用している。

【大島所長】

車を所有していないという違いもある。

【近藤（浩）委員】

二水福祉クラブは、今、補助金を受けているから地域協議会のほうで申請できないということか。両方からはもらえないのか。

【小池副所長】

その辺は、詳しくお聞きしてみないとわからない。

【大島所長】

同じ事業に対して、市からAという補助金とBという補助金というのではない。いろいろ工夫が必要かもしれないが、独自予算の活用を検討する余地はあると考えている。今行っているところに上乗せするのは難しいと思うが、何か違った形にする、先ほどいろいろな企画があるようなお話を聞いたが、そういう中では地域独自の予算を活用できる可能性があるのではないか。

【近藤（浩）委員】

すっきり分かったような、分からぬようないような感じである。

【松本生活支援コーディネーター】

市の高齢者支援課からの年間の委託料と住民福祉会事業をやることで社会福祉協議会から20万円いただいている中で全てを運営している。ワゴン車の管理は、車検や修理代などの費用もかかるので、大元である和田地区振興協議会から年間10万円ちょっと援助していただきて何とか車検費用に充てられるようにしている。それだけでは車検費用には少し足りないが、すこやかサロンでも使っているのでそちらからも充てるようにしている。

【阿部委員】

二水福祉クラブはお一人でやっているのか。

【松本生活支援コーディネーター】

そうである。生活支援コーディネーターということで、私が一人で企画、運営をしている。お手伝いとして支援員が二人いるが、机を並べたり参加者に手を貸したり、後片付けやお茶出し程度で会計も全て私がやっている。

【阿部委員】

忙しいときは、高齢者支援課や社会福祉協議会からの応援はないのか。

【松本生活支援コーディネーター】

年に3回協議会会議を開いているが、そこには社会福祉協議会、包括支援センター、市の高齢者支援課から参加していただいて、いろいろなアドバイスをもらったり、こちらの報告を聞いていただいたりしているが、直接お手伝いというのは特にない。

【阿部委員】

いろいろな事業をされているのに、一人で大変だと思う。

【松本生活支援コーディネーター】

少しあつぶあつぶしている。

【阿部委員】

ボランティアがいたらすごく助かるか。

【松本生活支援コーディネーター】

市民プラザにあるサポートセンターの助言では、有償が望ましいという。そういう方たちにお願いするのも一つの方法だが、無償でお手伝いという方は今のところは見つかっていない。支援員の方にも時給でいくらかお支払いしているので、無償だと難しいかなという気もしている。

【阿部委員】

一人では大変なので、ボランティアも必要だと思う。例えば、ラーバンセンターでピンポンをやる時は松本さんも来ているのか。参加者の皆さんにおまかせか。

【松本生活支援コーディネーター】

こちらで道具を全部管理しているし、やっている方たちが高齢者なので怪我をした時にすぐ対処できるように私はボール拾いとして参加して見守っている。皆さんの様子を見ながら、5分経つと「交替」と声掛けして休憩してもらっている。

【阿部委員】

そういうことも考えると、絶対一人では無理だと思う。何もない時はよいが、何かあった時に一人で全部対応はできない。

【松本生活支援コーディネーター】

本当は生活支援コーディネーターが二人くらいいれば、交互にとかいろいろな案も出せるので助かる。町内会長会の会長や二水福祉クラブの会長にもう一人探してもらえないかとお願いはするが、やってくれる方がなかなか見つからない。今年の初めに募集のチラシも出したが、一人も応募がなかった。

【角谷委員】

ワゴン車の運転はどなたがするのか。

【松本生活支援コーディネーター】

当初、和田区にお住いの方にお願いしていたが、高齢になられたので別の方を探していただいた。

【角谷委員】

その方はボランティアか。

【松本生活支援コーディネーター】

時給をお支払いしている。かなり苦しい状態で黒字とするのがなかなか大変である。今の世の中、ボランティアと言っても難しいかなと思う。

【泉委員】

ワゴン車の管理は別として、地域支え合い事業と住民福祉会事業の二つには何か制約があるか。こういうことをやらなくてはいけないだったり、やってはいけないだったりはあるのか。

【松本生活支援コーディネーター】

地域支え合い事業は、やることがこの四つに決められている。住民福祉会は、見守りを主として、それ以外は各区独自でやる事業を決める。ほかの区でもやり方はいろいろだが、1日どこかに買い物に行ってくるとか、お昼も食べて帰ってくるとか、やっていることはだいたい同じかなという感じがする。一人住まいの方から一人で昼食を食べるのが嫌なのでみんなでお弁当でもいいからとて一緒におしゃべりしながら食べたいという声を聞いていているが、それにはいろいろ費用がかかるので思案している。希望をいろいろ聞くことはあるが、なかなか新しいものを取り込めないのが現状である。

【牧田委員】

先ほど近藤（浩）委員がおっしゃったことと、今、松本さんがおっしゃったことが、事務局が言うところの相談すれば何か一緒にできるかもしれないという点なんか。

【大島所長】

市から「これをやってください」と決められたところは、その中でやっていただけしかない。住民福祉会事業のほうは社会福祉協議会からのお金だと思うが、そちらのほうで決まっていること以外のところでやりたいことがあれば、地域独自の予算を使える可能性があるのではないか。

【秋山会長】

これだけのものを一人で企画、運営するのはすごいなと思いながら伺った。多分やりたい事業がたくさんあって、資金の目処はつくかもしれないけれども、回す人の手当がつかない。もう一人増やす人件費まで賄えるような事業はなかなか難しい

ので、そこはイタチごっこになる可能性があると思いながらお聞きした。

28区で似たような生活支援コーディネーターの方がいて、13区のほうは振興会と関わりながら、振興会の事務局も手伝ってマンパワーは振興会からもらっているみたいな、お互いに助け合ってやっているから一人の金額でもやり切れているのかなと思う。和田区のように支える組織がないところで、これだけのボリュームのものを一人と支援員二人では、松本さんの熱意と体力頼みのようを感じた。

合併前上越市の15区で同じような事業をやっているところの状況は似たようなものなのか。

【松本生活支援コーディネーター】

研修会に出てみると、和田地区振興協議会のような振興協議会という名前がバックにあって、13区だと元々総合事務所がそのまま引き継いでこちらの事業をやっているので、住民が寄り添って作り上げている。和田地区振興協議会の成り立ちを聞くと上越妙高駅を設置するために立ち上がった団体のようだ。この駅が出来上がったと同時に活動がほとんどストップして、本年度においては、五つのうちの一つが脱退してしまった。二水福祉クラブとして独立してみてはどうだと言われたが、会長の名前があって成り立っているのであって、私がトップに立ったところで名前も知れていないし、何もできないのでこのまま残してほしいということで、和田地区振興協議会自体は休眠状態だが、その中の二水福祉クラブとしてここだけは活動している。和田地区振興協議会の活動をしていないということになると、将来的にそれぞまた抜けていかれるかなととても心配している状態である。和田区の町内会長会が一番つながるかなと思っているが、将来的にはそちらも心配なので、もう少し組織を大きくして支援員やコーディネーターの人数が増えれば、単独でやっていくこともできるかなとは思っているが、資金的な問題から今のところは無理かなと思っている。

ただ、元気な方はとても元気で、もっとあれやりたい、これやりたいとおっしゃるので盛り上げていきたいとは思っている。

【秋山会長】

それぞれの町内にもスポットで来ていただいたり、公民館などでやっている事業

に足を運ぶ人が増えたりというのは、私たちにできることの一つで、私もいつも案内を拝見するだけで実はまだ一度も足を運んだことがない。自分がまずのぞいてみたり、松本さんともう少し課題を共有するようなおしゃべりができたらしいなと感じた。

【松本生活支援コーディネーター】

一人暮らしや日中一人で過ごす高齢者の方にとって、今日はあそこに行かなくちやと朝から支度したり、歩いてきたり、時間を見ながら自分で調整したりというのはいいことなのかなと思う。30分くらいはみんなでおしゃべりして、コーヒーを飲みながらやっている。それがまた楽しいと言われるので、今後も頑張っていきたいと思う。

【阿部委員】

高齢者がいつまでも元気なのは、そういう張り合いがあって目標を持っているからなので大事なクラブだと思う。

【角谷委員】

いつもチラシは見ていたが、松本さんが一人でやっているということを知らなかった。あまりの力量で松本さんがやれなくなった後、後任の方はすごく大変だろうと思う。みんなでバックアップとか、会長方がついていらっしゃると思うが、資金面などみんなで助け合ったらいよいのではないか。自分でボランティアには行けないが、応援したい気持ちはある。

【松本生活支援コーディネーター】

お時間があったら、どんなことをやっているのかのぞきに来てほしい。

【秋山会長】

私たちは地域独自の予算事業の活用促進に向けて、団体から話を伺いながら使い方などを探っている状況である。今日のお話を伺っていても、独自予算を使ってできそうなことがありそうだなと感じた。

ここで事務局から、地域独自の予算事業の活用する場合のスケジュールの説明をお願いしたいと思う。

【石黒係長】

令和8年度は、この8月で提案の期限を迎えており、次は、令和9年度に実施する取組が対象になってくる。現時点において、令和9年度の制度の詳細は未定だが、現行のように事務局が予算要求するのであれば、来年の8月頃が提案の期限になると思われる。そこで目指して取組の計画を作っていくことになる。今、皆さんもおっしゃられたように、松本さん一人でやつていらっしゃるということで、必ずしも二水福祉クラブだけが企画とかするのではなくて、地域の元気高齢者の皆さんのが集まって独自に活動をしたり、そういうことも対象になってくる可能性があるので、そこも今後検討していくよいかと思う。

【秋山会長】

皆さんのお住まいの町内会なり地区で、定期的に高齢者の方が集まって何かしているグループはあるか。

【近藤（浩）委員】

私の町内では、毎週月曜日に町内会館でヨガ教室をやっている。1回15人くらいの方が集まっている。

【阿部委員】

私の町内では、毎週水曜日に釜蓋遺跡の広場でグラウンドゴルフをやっている。

【秋山会長】

私の町内では、お茶会というのがあつて町内会からも若干予算をいただいている。脳トレを少しやって、あとはお茶を飲みながらおしゃべりして、お茶がいつの間にかお酒に変わってくるようなものを月1回、8世帯くらいでやっている。今日のお話を伺って考える余地があるかと思った。

以上で、次第2 自主的な審議（1）勉強会「二水福祉クラブの活動について」を終了する。

(松本生活支援コーディネーター 退室)

— 次第2 自主的な審議（2）地域独自の予算事業の活用促進に向けて —

【秋山会長】

次第2 自主的な審議（2）地域独自の予算事業の活用促進に向けてに入る。

今回、二水福祉クラブをお招きし、前回は令和8年度に向けて新規の取組を提案した団体の話を伺ったが、今後も活動の掘り起こしを続けていきたいと思う。こんな団体はどうかという候補があつたら教えていただきたい。

以前、事務局からいただいた、令和7年度地域独自の予算事業、地域自治区別事業一覧をじっくり見ると、ほかの地区でいろいろな事業提案をしているが、和田区でも似たようなものがあるのではないかと感じるものもある。三郷区に関しては、先日交流会も持たせていただいたが、ほかの地域も見ていただいてアイデアをいただくと、次にまたそういう団体をお招きしていきたいと思っているがいかがか。

発言がなければ、まだ令和9年度に向けてはまだ時間があるので、宿題という形で、また別の場でお聞きする時間も設けたいと思う。

以上で、次第2 自主的な審議（2）地域独自の予算事業の活用促進に向けてを終了する。

— 次第3 事務連絡 —

【秋山会長】

次第3 事務連絡に入る。

地域独自の予算事業の活用に向けて話し合いを進めている中で、令和9年度の事業の提案にはまだ時間がある。現時点で差し迫った議題がなく、また、大雪の予報もあることから、12月と1月は地域協議会の開催を見送ることとしたいがよろしいか。

(よしの声)

全体をとおして意見、質問を求める。

【角谷委員】

協議会の開催案内を郵送でいただくが、今、ほとんどメールになっているのでメールのほうがよい。

【石黒係長】

承知した。ほかにもメールでの案内協力いただける方がいらっしゃれば、申しつけ願う。

【秋山会長】

- ・ほかに質問等を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。